

「ICT世代の子どもたちのネット利用を考えるシンポジウムを開催」

総務省北陸総合通信局（局長 吉武 洋一郎）は、7月10日、石川県地場産業振興センター（コンベンションホール）において、「ICT世代の子どもたちのネット利用を考えるシンポジウム」を開催しました。（75名が参加）

最初に、「ケータイを持つ子も持たない子も身に付けよう！ ネット時代のコミュニケーション術」と題して、ネット教育アナリストの尾花紀子氏から家庭内のルール作りなどケータイを使い始める前の「事前学習の必要性」について実体験談を交えた基調講演がありました。

続くパネルディスカッションでは、「子どもと一緒にルールとマナーを考えよう」と題して、コーディネータの村井万寿夫氏（金沢星稜大学 人間科学部 教授）の司会・進行による意見交換が行われ、各パネラーから「携帯・インターネット利用に対する思い」等についてそれぞれの立場からの意見が出されました。

本シンポジウムにより、子どもたちのネット利用におけるルール・マナーの必要性について保護者、関係者の理解が深められたところです。



【基調講演の様様】



【パネルディスカッションの様様】

連絡先：情報通信部電気通信事業課
電話：076-233-4422